

2月7日(木)、本校の講堂で総合理学科2年生の課題研究発表会が行われました。

課題研究を進めていく際に様々なアドバイスやご指導いただいたサイエンスアドバイザーの皆様、本校SSH運営指導委員の先生方、保護者の方々と多くの方々がご来場下さいました。お忙しい中、本当にありがとうございました。

8つの班がそれぞれ1年間取り組んできた課題研究を口頭発表しました。

#### 〈課題研究のテーマ〉

「コオロギの生得的行動の変化」

「方程式の拡張」

「タイワンシジミの生態調査」

「戦法を読むAI」

「集中力」を科学する」

「生分解性プラスチックの普及をめざして～シャーレで行う簡易評価実験の考察～」

(平成31年度SSH生徒研究発表会(全国)で発表します)

「枯草菌の芽胞の伸縮性について」

「マリーゴールドによる殺センチュウ効果」

生徒たちは、3年生になってから、今回の課題研究を英語で発表したり学会で発表したりすることになります。



会場の後方に、課題研究のポスター展示と自然科学研究会のポスター展示を行い、開会前や休憩時間に見ていただきました。



発表の様子



質疑の時間では、2年生や参加された方々だけでなく、1年生からも様々な質問が出されました。課題研究をご指導下さいました先生方、総合理学部はじめ関係の先生方、サイエンスアドバイザーの皆様、本校SSH運営指導委員の皆様にご心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。